

橘高校 100 周年に向けてできること

30

所 属	常葉大学附属橘高等学校	実践者	小澤 祐太
対 象	高校 3 年生（60 名／2 クラス）	実践日	2023 年 11 月 28 日
実践教科	総合的な学習の時間	時間数	1 時間
ねらい	・橘高校で取り組んできた SDGs に関する活動を振り返り、理解を深める。 ・橘高校の SDGs 推進の提案書を作成する中で、SDGs を継続的に取り組む姿勢を身につける。 ・アクティビティを通してコミュニケーション能力を向上させる。		
実践内容	回	プログラム	備 考
	1	1.アイスブレイク 4 つのコーナー（クイズや質問） （SDGs の 17 の目標を確認しながらコミュニケーションをしやすい雰囲気を作る） →本時のねらいとルールを説明する。 2.橘高校で取り組んできた SDGs に関する活動を振り返る。 （1）3～4 人の班を作り、橘高校で取り組んできた SDGs に関する活動を付箋に書き出し、17 のゴールに分類してみる。【ブレインストーミング】 （2）他の班のプリントを見に行き、「いいね！」と思うものに星印をつける。 （3）SDGs 宣言達成状況報告書（本校）を見てみる。 3.橘高校 SDGs 推進の提案書を作成する。【コンペ】 （1）3～4 人の班を作り、橘高校 SDGs 推進の提案書（①課題、②目標・改善点、③自分たちができること、④後輩たちに託したいこと）を作成する。 （2）他の班のプリントを見に行き、重みづけ投票で順位をつける 4.活動を振り返り、SDGs に関する自分の行動計画や橘高校の SDGs のスローガンを考える。 （1）SDGs に関する自分の行動計画（①今からできること、②大学生・専門学校生になって取り組みたいこと、③社会人になって取り組みたいこと）を考える。 （2）橘高校の SDGs のスローガンを考える。 （3）アンケートに回答	・スライド ・付箋 ・プリント① ・プリント② ・プリント③ ・Classi アンケート
成 果	・SDGs に対する理解度は「深まった（約 53%）」「やや深まった（約 41%）」と回答した。 ・SDGs に関する活動への意欲は「高まった（約 46%）」「やや高まった（約 44%）」と回答した。 →多くの生徒が本時の授業に対して肯定的で、SDGs に関して理解を深め、意欲を高めることができた。		
課 題	3 年間かけて系統的に「SDGs」に関する理解を深め、主体性を高めていきたい。オンラインと対面のハイブリッドでの実施であったため、なかには表面的な理解に終わってしまう生徒もいた。ファシリテーションやフォローアップが必要だと感じた。		
備 考	実践者が各クラスに Webex で配信を行い、アクティビティの指示を出した。		